

**製品名: NIPP1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87036**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:39 kDa; Observed MW:39 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NIPP1
別名	ARD1; ARD-1; NIPP1; NIPP-1; PRO2047
遺伝子 ID	5511
SwissProt ID	Q12972
免疫原	ヒト NIPP1 の合成ペプチド

**背景**

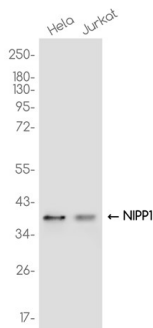
この遺伝子は、選択的スプライシングによって3つの異なるアイソフォームをコードします。この遺伝子によってコードされるタン

パク質アイソフォームのうち2つは、1型セリン/スレオニンタンパク質ホスファターゼの特異的阻害剤であり、RNAに結合することはできますが、切断はできません。3つ目のタンパク質アイソフォームはホスファターゼ阻害機能を欠いていますが、大腸菌のRNase Eに匹敵する一本鎖エンドリボヌクラーゼです。このアイソフォームは機能するためにマグネシウムを必要とし、RNAのA+Uに富む領域内の特定の部位を切断します。[RefSeq 提供、2008年7月]

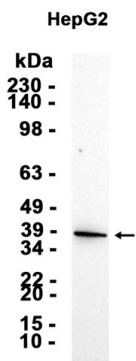
## 研究分野

-

## 画像データ



NIPP1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa、Jurkat 細胞からの抽出物をウエスタンブロット分析しました。



AMRe87036 を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物をウエスタンブロット分析しました。